令和７年度第１回本会議資料３－４
令　和　７　年　７　月　４　日
健康福祉部障害施策推進課

# 障害者計画策定に係る調査票（案）
# 成人用（分かりやすい版）

目黒区　健康福祉部　障害施策推進課　計画推進係

令和7年7月4日

# 障害のある人のくらしをよくするための調査

## ― ご協力のお願い ―

いつも目黒区にご協力いただき、ありがとうございます。
目黒区では、障害のある人が安心して暮らせるようにするための新しい計画を考えています。
そのために、皆さんの生活のこと、こうしてほしいという気持ちをきく調査をします。
この調査票は、障害に関する手帳をもっている人などに送っています。
皆さんにこたえていただいた内容は、目黒区公式ウェブサイトでお知らせします。
この調査票には名前を書くところがないので、だれがこたえたかわかりません。
安心して、自分の思ったことを書いてください。
ご協力をお願いします。

令和7年9月　目黒区

---

### 【 アンケートのこたえ方 】

**10月3日（金）まで**　にこたえてください。

**2つの方法**　があります。好きなほうを選んでください。

#### ① この紙にこたえを書き、ゆうびんで送る

・この紙にこたえを書き、いっしょに入っている封筒に入れ、ポストに入れて送ります。
・切手はいりません。
・封筒に自分の名前は書かないでください。

#### ② インターネットでこたえる

・スマートフォン、パソコンを使います。
・ＱＲコードを読み取るか、書いてあるＵＲＬを開きます。
・入力するときは、あなたのパスワードを入れてください。

| ＱＲコード | ＵＲＬ | あなたのパスワード |
|---|---|---|
| | https://comon-research.com/meguro3 | |
| | ※すべて半角 | ※すべて半角 |

---

## 【 こまったときは・・・ 】

■ **だれがこたえればいいの？**

→ 送られてきた封筒に書かれている名前の人がこたえます。
ひとりでこたえるのがむずかしいときは、家族、あなたを助けてくれる人と相談しながらこたえてください。

■ **こたえたくないとき、わらかないときは？**

→ こたえなくて大丈夫です。

---

## 【 こまったことがあれば、きいてください 】


**目黒区 健康福祉部 障害施策推進課 計画推進係**

**電話番号：03-5722-9848（直接つながります）**

**ファックス：03-5722-6849**

**メール：shoshisaku01@city.meguro.tokyo.jp**

**問1 だれがアンケートにこたえますか。(1 つだけに○)**

1. あて名のあなたがこたえる（だれかに手伝ってもらった場合も1に○）
2. おとうさん、おかあさんなどの家族がこたえる
3. 家族ではないけれど、あなたを助けてくれる人がこたえる
4. そのほかの人がこたえる

## ～ あて名のあなたについて～

**問2 あて名のあなたの性別と年齢をおしえてください。(1 つだけに○)**

1. おとこ　　2. おんな　　3. その他

年齢（　　）歳

### 40歳以上の人にききます

**問2－① あなたには、介護保険の認定がありますか。(1 つだけに○)**

1. 認定されていない
2. わからない
3. 「要支援」、「要介護」と認定されている

**介護保険**
年をとったり、病気をしたりなどで生活がむずかしくなったときに、介護などの専門の人が手助けしてくれる

### 認定されている人にききます

**問2－② あなたが使っている介護サービスすべてに○をしてください。**

1. 自宅で受けるサービス…… ホームヘルプ、入浴、看護、リハビリなど
2. 自宅から通うサービス…… デイサービスなど
3. 施設などに泊まる、くらすサービス……ショートステイ、老人ホーム、グループホームなど
4. 生活しやすくするサービス……福祉用具、家の修理など
5. その他のサービス
6. わからない
7. 利用していない

**デイサービス**
日中に自宅から通い、生活の練習、いろいろな活動に参加する場所

## ～ 障害や病気について～

**問3 手帳についておしえてください。**

**(1) 愛の手帳に書いてある程度をおしえてください。(1 つだけに○)**

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 度 | 2 度 | 3 度 | 4 度 |

**(2) あなたは、身体障害者手帳をもっていますか。(1 つだけに○)**

| | |
|---|---|
| **1.** もっている | **2.** もっていない |

**もっている人にききます**

**(2)① 手帳に書いてある程度をおしえてください。(1 つだけに○)**

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 級 | 2 級 | 3 級 | 4 級 | 5 級 | 6 級 |

**(2)② 手帳に書いてある障害の部位、すべてに○をしてください。**

**1.** 視覚
**2.** 聴覚、平衡機能
**3.** 音声、言語、そしゃく機能
**4.** 肢体不自由(上肢、下肢、体幹機能)
**5.** 内部障害(心臓、呼吸器、じん臓、肝臓、ぼうこう、直腸、小腸、免疫機能)
**6.** ほかにあれば書いてください(　　)

**(3) あなたは、精神障害者保健福祉手帳をもっていますか。(1 つだけに○)**

| | |
|---|---|
| **1.** もっている | **2.** もっていない |

**もっている人にききます**

**(3)① 手帳に書いてある程度をおしえてください。(1 つだけに○)**

| | | |
|---|---|---|
| 1 級 | 2 級 | 3 級 |

## 問4 あなたの障害、病気など、すべてに○をつけてください。

1. 発達障害 ……脳の働き方の違いにより、物事のとらえかたや行動に違いがあり、そのために日常生活に支障がある
2. 高次脳機能障害……事故や病気により脳の損傷があり、覚える、思ったことを話したり行動することがむずかしくなる
3. 精神疾患……うつ病、統合失調症などがよく知られており、脳機能に乱れが生じる
4. 難病……原因がはっきりわからず、治療がむずかしい病気
5. 日常的に医療的ケアが必要…人口呼吸器、栄養や薬を届ける管(カテーテル)などが必要
6. **あてはまるものはない**

## 医療的ケアが必要な人にききます

### 問4－① 今、あなたが受けている医療的ケアすべてに○をつけてください。

1. 人工呼吸器 ……息を助ける機械をつける
2. 気管切開……喉から気管に穴をあけて息をしやすくする
3. 鼻咽頭エアウェイ ……鼻から管(カテーテル)などを入れて息をしやすくする
4. 酸素療法 ……必要な酸素を取り入れる
5. たん吸引 ……たんなどを取りのぞく
6. ネブライザー……薬を霧にして届ける
7. 経管栄養……体に管(カテーテル)などを入れて栄養を届ける
8. 中心静脈カテーテル……血管から薬、栄養を届ける
9. 皮下注射 ……注射をする
10. 血糖測定……ぶどう糖の量を管理する
11. 継続的な透析……腎臓のかわりに機械で血をきれいにする
12. 導尿 ……体に管(カテーテル)を入れて尿を外に出す
13. 排便管理……便を出しやすくするための薬を飲む
14. ほかにあれば書いてください(　　)

## ～ 家族について ～

**問5 今、あなたはどれにあてはまりますか。(1 つだけに○)**

1. ひとりですんでいる
2. 家族といっしょにすんでいる
3. 障害者グループホーム、福祉ホーム
4. 施設
5. 病院
6. ほかにあれば書いてください
   (　　)

**障害者グループホーム、福祉ホーム**
手助けや見守りがある少人数のホーム

**家族といっしょにすんでいる人にききます**

**問5－① 今、あなたがいっしょにすんでいる人すべてに○をしてください。**

1. 夫、妻
2. おとうさん
3. おかあさん
4. おじいさん、おばあさん
5. こども、まご
6. おにいさん、おねえさん、おとうと、いもうと
7. しんせき
8. ほかにいれば書いてください
   (　　)

**問6 いつもあなたの世話、手伝いをしてくれる人はだれですか。(1 つだけに○)**

1. 夫、妻
2. おとうさん
3. おかあさん
4. おじいさん、おばあさん
5. こども、まご
6. おにいさん、おねえさん、おとうと、いもうと
7. しんせき
8. ともだち、知っている人
9. ボランティア
10. 介護や支援の仕事をしている人
11. 区役所、保健所、こども家庭センターなどの人
12. ほかにいれば書いてください
    (　　)
13. 世話、手伝いはいらない

**問6で「1. ～7. 」とこたえた人にききます**

**問6－① その人は何歳ですか。(1 つだけに○)**

1. 13歳未満
2. 13歳～15歳
3. 16歳～18歳
4. 19歳～22歳
5. 23歳～39歳
6. 40歳～64歳
7. 65歳～74歳
8. 75歳以上
9. わからない

## ～ どのように過ごしているかについて～

**問7 あなたは、1週間のうちどれくらい外に出かけますか。(1 つだけに○)**

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 毎日外に出かける | 2. 1週間に2回～6回出かける | 3. 1週間に1回出かける | 4. 外に出かけない |

**問8 あなたが外に出かけるとき、こまることすべてに○をしてください。**

1. 道、出入口に段があること
2. 階段を上ったり下ったりすること
3. 道にじゃまなものがあること
4. 案内、看板などがわかりにくいこと
5. 点字ブロック、音のなる信号がないこと
6. 手すり、エレベーターがないこと
7. 障害がある人のためのトイレがないこと
8. いっしょに出かける人がいないこと
9. いきたいところへいくための車、電車、バスなどがないこと
10. 電車、バスなどへの乗り降りが大変なこと
11. 切符を買ったり、お金を払うのがむずかしいこと
12. 自分の気持ち、考えを伝えるのがむずかしいこと
13. 障害や病気のことをわかってくれない人がいること
14. ほかにあれば書いてください
    (　　)
15. **わからない、特にない**

**問9 あなたは、平日の昼間、どのように過ごしていますか。すべてに○をつけてください。**

1. 学校にいっている
2. 就労継続支援A型・B型、就労移行支援にいっている
3. 会社やお店などで働いている(正社員)
4. 会社やお店などで働いている(アルバイト、パートなど)
5. 自宅で働いている
6. リハビリ、生活訓練を受けている
7. 生活介護やデイサービスをつかっている
8. 病院、デイケアなどにいっている
9. 散歩、買物、ごはんを食べにいく
10. 趣味、習いごとにいく
11. ボランティア活動をする
12. ほかにあれば書いてください(　　)
13. 特になにもしていない

**1か月働いてもらうお金はどれくらいですか。**

合計（すべてあわせて）

(　　) 円

**就労継続支援A型・B型、就労移行支援**

障害のある人がいく事業所、作業所など

**問10 あなたは、平日の夕方から夜や休日、どのように過ごしていますか。すべてに○をつけてください。**

1. からだをやすめる
2. 好きなことをする(本を読む、ゲームをするなど)
3. ともだちと話す、遊ぶ
4. からだを動かす(走る、プール、ジムなど)
5. 散歩、買物、ごはんを食べにいく
6. 趣味、習いごとに出かける
7. 絵、映画などをみにいく
8. 音楽をききにいく、祭りなどにいく
9. 旅行にいく
10. ボランティア活動をする
11. 仕事をする
12. 料理、掃除など家事をする
13. 生活介護やデイサービス(放課後等デイサービスを含む)にいっている
14. ほかにあれば書いてください(　　)
15. **特になにもしていない**

**放課後等デイサービス**
学校がおわったあと、休日に利用できる場所

**問11 あなたは、障害のある人が会社などで働くために大切だと思うこと、すべてに○をつけてください。**

1. 就職に向けた意識啓発…… 仕事をしたいという気持ちになること
2. 仕事をするための相談ができること
3. 満足するお金がもらえること
4. 家で仕事をできるようにすること
5. 働くための勉強、練習ができること
6. 働くために人と話す練習ができること
7. 働くための体力をつけること
8. 面接の練習、実習ができること
9. 仕事探しを手伝ってくれること
10. 就労初期段階での支援(就労移行支援)
11. 就労定着支援・ジョブコーチ…… 長く働き続けられるよう手助けをしてくれること
12. いっしょに働く人が障害や病気をわかってくれること
13. 職場環境の整備(介助や援助、バリアフリーなど)
    …… 障害や病気があっても働きやすい会社であること
14. 安全な通勤手段の確保(移動支援)…… 会社に通いやすいこと(電車、バス、歩くなど)
15. 働く日にち、時間、場所が選べること
16. ほかにあれば書いてください(　　)
17. **わからない、特にない**

**就労初期段階での支援（就労移行支援）**
仕事を探す手伝い、働くための練習、面接の練習など、安心して働けるように手助けしてくれること

## ～ 知りたいことについて～

**問12 あなたは、障害や病気のこと、使えるサービスについて、どこで情報を知りますか。知るところすべてに○をつけてください。**

1. テレビ、ラジオ、新聞、雑誌
2. 区のお知らせなど
3. 障害者福祉のしおり
4. 区のウェブサイト(スマホ、パソコン)
5. ほかのウェブサイトなど(スマホ、パソコン)
6. 家族、しんせき
7. ともだち、知っている人
8. ボランティア
9. 障害のある人のグループ
10. 介護や支援の仕事をしている人
11. 病院の先生、看護師など
12. 区役所、保健所、こども家庭センターなど
13. ほかにあれば書いてください(　　)
14. どこで情報を知ればいいかわからない
15. 情報を得ることは、特にない

**問13 あなたが、何か知りたいときに使う道具(スマホ、タブレット、パソコンなど)、インターネットの利用について、こまっていることはありますか。すべてに○をつけてください。**

1. 自分にあったものがみつからない
2. 使い方がむずかしい
3. 説明書がわかりにくい
4. 障害や病気にあった使い方を知っている人がまわりにいない
5. 使い方をおしえてくれるサービスがない
6. 買ったり、使い続けるためにお金がかかる
7. みんなが使う場所、仕事の場所に自分にあったものがない
8. ほかにあれば書いてください(　　)
9. わからない、特にない

## ～ 相談について ～

**問14 あなたは、生活の中でこまっていることがありますか。こまっていることすべてに○をつけてください。**

1. 学校などでの勉強のこと
2. 病院、リハビリのこと
3. 生活するお金のこと
4. 家族、家族との生活のこと
5. 今の介護や支援のこと
6. これからの介護や支援のこと
7. 働くこと
8. 趣味、生きがいをもつこと
9. いつもいく病院、歯医者が見つからないこと
10. 電車、バス、タクシーなどのこと
11. すむ家のこと
12. 知りたい情報のこと
13. ともだち、相談する人のこと
14. 障害や病気をわかってもらうこと
15. 結婚のこと
16. やりたい活動に参加すること
17. 年をとったときの生活のこと
18. ほかにあれば書いてください
    （　　）
19. 特にない

**問15 あなたは、こまったことがあるときに相談する人すべてに○をつけてください。**

1. おとうさん、おかあさん、おじいさん、おばあさんなど
2. ともだち、知っている人
3. 同じ病気や障害のある人
4. いっしょに働いている人
5. 学校などの先生
6. 民生委員
7. 介護や支援の仕事をしている人
8. 病院の先生、看護師など
9. 区役所、保健所、こども家庭センターなど
10. 社会福祉協議会（ＣＳＷや権利擁護センター）……困ったことを助けてくれる専門の人がいるところ
11. 地域包括支援センター……高齢者などの生活の相談ができるところ
12. 地域生活支援拠点、発達障害支援拠点（ぽると）……生活を手助けしてくれるところ
13. インターネットで相談できる場所、人
14. ほかにあれば書いてください（　　）
15. 特にない

## ～ 利用したいサービスについて ～

**問16　あなたが利用したいサービス、すべてに○をしてください。**

1. 居宅介護、重度訪問介護…… 介護を受けて自宅で生活できるようにする
2. ガイドヘルパーによる移動支援、同行援護 … 安心して外出できるようにする
3. 療養介護、生活介護、自立訓練など…… 介護を受けたり、できることを増やす練習をする
4. ショートステイ(短期入所)…… 短い期間、施設などに泊まる
5. 施設入所支援 …… 施設などで暮らす
6. 一般就労に向けた支援(障害者就労支援センター、就労移行支援など)、
   就労定着支援及び就労継続支援 …… 仕事を探す手伝い、働くための練習、面接の練習など、安心して働けるように手助けしてくれる
7. 自立生活援助…… ひとりで生活できるようにする
8. 障害者グループホーム(共同生活援助) …… 少人数でいっしょに生活する
9. 地域移行支援、地域定着支援…… 施設、病院にいた人が地域で生活できるようにする
10. 地域活動支援センター…… 障害のある人といっしょに過ごしたり、相談などができる
11. 配食サービス…… 家にお弁当などが届く
12. 入浴サービス…… 風呂、シャワーを使ってからだをきれいにする
13. 補装具、日常生活用具 …… 道具を使って生活しやすくする
14. 訪問看護、重症心身障害者(児)在宅レスパイト
    …… 自宅に看護師がきて医療などのケアをする
15. 理美容サービス …… 髪を切って、きれいにととのえる
16. 紙おむつの支給…… 紙おむつを使う
17. 手話通訳者の派遣 …… 手話で話をする
18. 介護タクシー利用補助券、福祉タクシー利用券、自動車燃料費の助成タクシーを使うときの支援
    …… タクシーを使って移動する
19. 重度身体障害者等非常通報システム…… 急な病気などのときに、助けを呼ぶことができる
20. 地域生活支援拠点 …… 相談、生活を手助けしてくれるところ
21. 発達障害支援拠点(ぽると)…… 相談、生活を手助けしてくれるところ
22. ほかにあれば書いてください(　　)
23. わからない、特にない

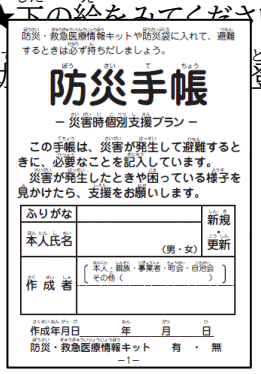
**問17 あなたは必要なサービスを利用できていますか。利用できていない場合は、どうして利用できていないかおしえてください。すべてに○をつけてください。**

1. 必要なサービスは利用できている
2. 今すぐ必要としていない
3. 必要なサービスが利用できていない ➡➡
   1. 使いたいときに使えない
   2. 利用したくても、サービスがない
   3. 自分の障害や病気では利用できない
   4. サービスの回数や時間が少ない
   5. どの事業所がいいかわからない
   6. どんなサービスがあるか知らない
   7. どうしたら使えるかわからない
   8. お金がかかる
   9. ほかにあれば書いてください
      (　　)
   10. 特に理由はない

## ～ 地震、台風などの災害（大きな危険）が起きたときについて ～

**問18 あなたが、地震、台風などの災害(大きな危険)が起きたときのために準備しているもの、すべてに○をつけてください。**

1. 水、食べ物
2. 洋服、タオル
3. 薬、紙おむつ
4. 動くためのつえ、車いすなど
5. 非常用発電機など必要な機器の動力……電気をつくる、ためておく機械など
6. 家の中のテレビ、棚などが倒れないようにする
7. 防災手帳……★下の絵をみてください
8. 防災・救急医療情報キット……★下の絵をみてください
9. 避難行動要支援者名簿に登録している……助
10. 近所の人に助けをお願いしている
11. どこに逃げればいいか確認している
12. 家族などとの連絡、会う場所を決めている
13. 病院の先生の連絡先
14. 訓練に参加している
15. ほかにあれば書いてください
    (　　)
16. 何を準備したらよいかわからない、特にない


防災・救急医療情報キットや防災袋に入れて、避難するときは必ず持ちだしましょう。

防災手帳

－災害時個別支援プラン－

この手帳は、災害が発生して避難するときに、必要なことを記入しています。
災害が発生したときや困っている様子を見かけたら、支援をお願いします。

| | | |
|---|---|---|
| ふりがな | | 新規・更新 |
| 本人氏名 | （男・女） | |
| 作成者 | 本人・親族・事業者・町会・自治会（その他） | |

作成年月日　　年　月　日

防災・救急医療情報キット　有・無

－1－

★防災手帳（災害時個別支援プラン）

★防災・救急医療情報キット

**問19 あなたが、地震、台風などの災害(大きな危険)が起きたときに必要とする助け、すべてに○をつけてください。**

1. 災害が起こったことなどをおしえてもらう
2. 自分がどこにいるか、けががないかなどを確認してもらう
3. 避難所にいくことを助けてもらう
4. 食べ物、薬を用意してもらう
5. 医療的ケアに必要なものをととのえてもらう
6. 避難所のトイレ、風呂、ベッドなどの使い方をおしえてもらう
7. 避難所の人たちに障害や病気をわかってもらう
8. 避難所で過ごすために必要な情報をおしえてもらう
9. ほかにあれば書いてください(　　)
10. わからない、特にない

**医療的ケア**
人口呼吸器、栄養や薬を届ける管(カテーテル)などが必要

## ～ 自分を守ることについて ～

**問20 いやなことをされたり、こまったことがあったら、区役所の2階にある『障害者虐待防止センター』に相談、通報ができます。**
**あなたは、このセンターを知っていますか。(1つだけに○)**

1. 知っている
2. 知らない

**問21 『成年後見制度』とは、判断がむずかしいときに、あなたのことを助けてくれるしくみです。**
**あなたは、このしくみを知っていますか。または、利用したいですか。**
**(1つだけに○)**

1. 利用している
2. 知っていて、利用しようと思う
3. 知っていて、利用する予定はない
4. 知らない

**問22 『障害者差別解消法』という法律があります。この法律は、障害のある人が差別されないようにするためのルールです。**
**あなたは、このルールを知っていますか。(1つだけに○)**

1. 知っている
2. きいたことはあるが、よく知らない
3. 知らない

**問23 あなたは、今までに何か言われたり、してもらえなかったりなどの、いやな思いをしたことがありますか。(1 つだけに○)**

| | | |
|---|---|---|
| **1.** いやな思いをしたことがある | **2.** いやな思いをしたことがない | **3.** わからない |

**いやな思いをしたことがある人にききます**

**問23－① (ア)いやな思いをしたところ、(イ)だれから、(ウ)どんなこと、すべてに○をつけてください。**

| | |
|---|---|
| **(ア) いやな思いをしたところ** | **1.** 家<br>**2.** 保育園、幼稚園、学校<br>**3.** 通っている施設、すんでいる施設<br>**4.** じゅく、習いごとをするところ<br>**5.** 会社<br>**6.** お店<br>**7.** 病院など<br>**8.** 図書館、区役所、公園など<br>**9.** 電車、バス、タクシーなど<br>**10.** ほかにあれば書いてください( ) |
| **(イ) だれから** | **1.** おとうさん、おかあさん、おじいさん、おばあさんなど<br>**2.** ともだち、知っている人<br>**3.** 近くにすんでいる人<br>**4.** いっしょに働いている人<br>**5.** 学校の先生、施設の人<br>**6.** お店の人<br>**7.** お店のお客さん<br>**8.** 知らない人<br>**9.** ほかにあれば書いてください( ) |
| **(ウ) どんなこと** | **1.** いやな言葉を言われた<br>**2.** 無視された<br>**3.** 助けてもらえなかった<br>**4.** 順番を後にされたり、みんなと同じではなかった<br>**5.** 段がある、エレベーターがないなど<br>**6.** わかりやすく伝えてもらえなかった<br>**7.** ほかにあれば書いてください( ) |

**次ページの 問23－② にすすんでください**

**問23－② 相談したところすべてに○をつけてください。**

1. おとうさん、おかあさん、おじいさん、おばあさんなど
2. ともだち、知っている人
3. いっしょに働いている人
4. 学校などの先生
5. 民生委員
6. 障害のある人のグループ
7. 介護や支援の仕事をしている人
8. 病院の先生、看護師など
9. 区役所、保健所、こども家庭センターなど
10. 社会福祉協議会（ＣＳＷや権利擁護センター）
……困ったことを助けてくれる専門の人がいるところ
11. 地域包括支援センター…… 高齢者などの生活の相談ができるところ
12. 地域生活支援拠点、発達障害支援拠点（ぽると）
…… 生活を手助けしてくれるところ
13. 内閣府：障害者差別に関する相談窓口「つなぐ窓口」
…… いやな思いをしたときに相談できるところ
14. ほかにあれば書いてください（　　）
15. **だれにも相談していない**

## ～ これからについて ～

**問24 あなたは、これからどのようにしたいですか。（1 つだけに○）**

1. ひとりですみたい
2. 家族といっしょにすみたい
3. 障害者グループホーム、福祉ホームなど
4. 施設
5. 病院
6. ほかにあれば書いてください（　　）
7. **わからない**

**障害者グループホーム、福祉ホームなど**
手助けや見守りがある少人数のホーム

### 障害者グループホーム、福祉ホームなどにすみたい人にききます

**問24－① 何年後くらいにすみたいですか。（1 つだけに○）**

1. 空き室があれば今すぐ
2. 5年以内
3. 6年～10年以内
4. 11年以上先
5. ほかにあれば書いてください
（　　）
6. **わからない・決めていない**

## ～ 障害のある人のために ～

**問25 あなたは、障害のある人が、安心してくらすために、何があるとよいと思いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。**

1. 相談支援の充実……相談できる人、場所
2. 必要な情報の取得や円滑な意思疎通に向けた取り組みの充実
   ……知りたい情報をわかりやすく知ることができる
3. 機能訓練や生活訓練の充実 ……からだや生活のための練習、訓練
4. 日中活動の場である通所施設の充実……昼間に通う場所
5. 在宅生活に必要なサービスの充実……自宅での生活を助けてくれるサービス
6. ショートステイ(短期入所)の充実……短い期間、泊まることができる施設
7. 移動支援や同行援護の充実 ……外出を助けてくれるサービス
8. 住宅に関する情報提供の充実……住宅の情報をわかりやすく知ることができる
9. 障害者グループホームなど ……手助けや見守りがある少人数のホーム
10. 早期発見・早期療育体制の充実 ……発達の遅れや障害を早く見つけ、治療や療育を早く始める
11. 障害特性にあった保育、教育の充実 ……自分に合った保育、教育
12. 医療的ケア……人工呼吸器、栄養や薬を体に届ける管(カテーテル)の使用など必要なケアを受けられること
13. 就労に向けた支援や雇用環境の充実 ……自分に合った働き方ができる
14. ボランティア活動などの地域活動の促進……ボランティア活動などを活発にすること
15. 利用しやすい交通機関などの整備 ……電車、バス、タクシーなどの整備
16. 障害者差別解消法の普及啓発……障害のある人が差別されないようにするためのルールを多くの人が知る
17. 障害や病気のことを知ってもらう福祉教育……こまっている人を助ける方法、すべての人が安心して暮らせるにはどうしたらよいかの勉強
18. 人権を守る仕組みの充実……一人ひとりの権利をまもる
19. 緊急時(介助者が急に対応できなくなった時など)対応の充実
    ……緊急のときに助けてもらうこと
20. 災害時の支援の充実……災害のときに助けてもらうこと
21. 福祉人材の確保……介護や支援の仕事をする人を増やすこと
22. ほかにあれば書いてください(　　)
23. わからない、特にない

これでおわりです。ありがとうございました。

こたえを書いた紙は封筒に入れて**１０月３日（金）**までに、ポストに入れてください。

切手は貼らなくても大丈夫です。